

北九州市立二島中学校 学校便り

アドレス

www.kita9.ed.jp/futajima-j

えいしん
「**盈進**」

平成23年10月11日

学校通信 No.9

文責 校長 森園 利徳

場を清め、時を守り、礼を正す生徒！
心を形に 思いを声にできる生徒！

2年農村宿泊体験活動 「豊後高田、国東」 9月27日～29日

秋晴れの中、2年生が国東半島を目指し、午前8時集合出発しました。彼岸花やすすきの穂が秋風に揺れ、稲穂もすっかり鮮やかな黄金色に染まり、秋の情景を写しだしていました。

見ず知らずの他人のお家に泊まることは緊張もあったと思いますが、縁あってお世話になり36家庭の36通りの体験も充実できたものと思います。

皆さんの真面目な態度にお褒めの言葉をいただきました。

「やー」の元気な掛け声にまず圧倒され、体育館が割れんばかりの歌声に驚かれました。行く先々で、「二島中の生徒さんおとなしいですね。真面目ですね。一生懸命作業をしてくれます。」その言葉に接し、うれしくなりました。

香々地の海岸でキス釣り、マテ貝堀、ねぎの出荷準備

香々地海岸は遠浅で海水浴やキャンプで賑わう所です。さすがに秋口となり海岸はひっそりとしていました。皆さんが昼食をとった場所のことです。2日目潮の動きを見ながら、夜のおかずを調達するため海釣りにでかけた班もありました。キスを何匹も釣り上げ、てんぷらにしようと喜んでいました。

また、この香々地海岸の内側は干拓地であり、ねぎの栽培が盛んです。大分県産のラップされたものは、この香々地で生産されたものでその大部分が北九州にも出回っているそうです。

ねぎの栽培は砂地が最適だということを私も始めて知りました。一生懸命ねぎの袋づめの作業をしていました。

牧場や茶畑の整地！

牧場へ通じる長い坂道を登っていくと、競走馬が目に映りました。競走馬の調教もする大きな牧場に圧倒されました。子どもたちはミニ耕運機を操作しながら敷地の除草や耕作作業を協力して行っていました。

一方、別の場所では山間の茶畑へ補助作業をするため出かけていました。一足先に到着すると、大きな敷地にまるで棚田のような茶畑が広がっていました。その他レンコン掘りや、畑の畝つくりと、どの班の人も一生懸命手伝っていたのがとても印象的でした。

すべての家庭を訪問することは出来ませんでした。今回の作業体験や出会の体験がいつの日かどこかで思い出す機会が訪れることを期待しています。



香々地海岸にて昼食・休憩



入村式



スイートピーの摘芯

ゆすられる木から銀杏が落ちてきます



銀杏の収穫



玉ねぎの植え付けほか



数珠珠の選別



一面に広がる茶畑



ローカル局放映 かかしづくり



ねぎの出荷作業



牧場にて 耕作作業

どことなく怖そうな先生の乗馬姿！



ポニーがかわいそう！



足がぬかるんで！
抜けません

レンコン畑で(大分県給食センターへ出荷)



キスと千ヌをさばいて



退村式

お世話になりました

最後に感謝の気持ちをこめて学年合唱「ふるさと」を歌いりましたが、この歌声にも感動されていました。

情報モラル講習 ・ 避難訓練(地震)10月7日

ケータイやネット上のトラブルが後を絶ちません。今回「ケータイ・ネット社会の注意事項」と題して「NPO法人子どもとメディア」より来校され注意を促していただきました。

便利な携帯ですが、使用方法を誤ってしまうと大変危険なめにあうこともあります。

自分の身を守るためにも今回学習したことを日常生活に活かしてください。

自然災害はいつどこで起きるかわかりません。だからこそ日頃から関心を持ち自分で状況を判断する力を備えることが何よりも大切です。



すばやく！
机の下へ。